

平成26年度事業報告

[地域福祉対策事業]

1、心配ごと相談所事業

- ・弁護士法律相談

平成26年 6月10日(火) 午後1時30分～4時 相談件数4件

- ・司法書士法律相談

平成26年10月14日(火) 午後1時30分～4時 相談件数1件

平成27年 3月10日(火) 午後1時30分～4時 相談件数2件

[在宅福祉対策事業]

1、配食サービス

75歳以上のひとり暮らし、高齢者世帯の方へ第2・4金曜日の夕食をボランティアが見守り活動によりお届けする。

利用者25人 延411食

4月	43食	5月	40食	6月	37食
7月	37食	8月	36食	9月	35食
10月	33食	11月	28食	12月	31食
1月	32食	2月	29食	3月	30食

2、いきいきふれあいサロン

65歳以上の方を対象に、毎月1回地域の集会所に集まり、ゲーム、おしゃべり等をしながら地域住民の交流を目的とする。

参加者 延668人

なかよし会(南部)	161人	みやま会(切山)	51人
北部ファミリー(北部)	129人	くつろぎ会(西部)	109人
おたのしみ会(東部)	105人	ともの会(飛鳥路)	31人
囲碁将棋オセロの会	82人		

3、日常生活用具の貸出

車いす 2件 シルバーカー 1件

4、日常生活用具の斡旋・指導・相談

介護用品、介護器具等を利用者のお宅へお届けする。

利用者 延88人 174点

5、外出支援サービス事業

介護保険認定者、身体障害者等、一人で外出が出来ない方の医療機関等への送迎。

協力会員11人

登録会員68人 利用回数893回 利用時間1692時間

月	町内			町外		
	利用者	回数	利用時間	利用者	回数	利用時間
4月	15	55	84	13	33	88
5月	16	40	69	15	26	68
6月	15	42	68	14	37	77
7月	16	32	65	13	37	65
8月	19	41	85	7	23	49
9月	16	34	57	15	34	70
10月	18	38	67	10	28	44
11月	16	28	58	9	28	52
12月	18	42	83	12	38	73
1月	18	35	63	11	34	75
2月	19	43	77	16	38	84
3月	21	65	99	14	42	72
合計	207	495	875	149	398	817

6、軽度生活援助事業

日常生活が困難な世帯への生活介助

協力会員15人

登録会員9人 利用回数58回

院内付添	庭の手入れ	弁当届け	枝切り	とゆ掃除	家屋の整理
3回	13回	33回	1回	1回	5回
草引き					
2回					

7、福祉・ボランティアふれあいまつり

日時 平成26年11月9日(日) 正午～4時

会 場 笠置町産業振興会館

来場者 144人

内 容 福祉映画「くじけないで」上映、パネルによる「ボランティア活動・社協事業・ホームヘルパー活動」報告、高齢者教室（書道・ちぎり絵）作品展示、ミニバザー、ボランティアによるお茶・お菓子のサービス、お菓子のつかみ取り、スカットボールゲーム、来場者への粗品の配布

8、ボランティア講座

・東部3町村社会福祉協議会合同わがまちの災害ボランティア講座

～阪神・淡路大震災から20年 記憶と教訓を未来へつないでいくために～

日 時 平成27年3月12日（木）午後1時30分～3時45分

会 場 笠置町産業振興会館

参加者 62人（笠置町19人 和東町22人 南山城村21人）

内 容

[講演]「阪神・淡路大震災から20年 災害ボランティア活動について一緒に考えてみましょう」

講師 京丹波町社会福祉協議会 事務局長 桐野 正則 氏

[講演]「京都府内の災害ボランティアセンターの取り組み状況」

講師 京丹波町社会福祉協議会 事務局長 桐野 正則 氏
京都府社会福祉協議会 主査 渡邊 一真 氏

9、介護教室

特別養護老人ホームわらく・東部3町村社会福祉協議会共催事業

日 時 平成26年11月8日（土）午後1時30分～3時30分

会 場 笠置町産業振興会館

参加者 50人（笠置町16人 和東町20人 南山城村14人）

内 容 ・口腔ケアについて

「口腔ケアの大切さ 口腔ケアの実技 口腔体操」

講師 和東町社協ホームヘルパー

・認知症について

寸劇 「地域で支える認知症ケア」

・座談会 質疑応答

伊佐治医師より認知症について

山城総合医療センターの南出リハビリカーより物忘れ外来について

[高齢者福祉対策]

1、敬老会の開催

日 時 平成26年9月15日(月) 午後1時～3時30分
会 場 笠置町産業振興会館
招待者 396人 男性158人 女性238人(参加者137人)
式 典 100歳(1人) 95歳(7人)、90歳(6人)、88歳(12人)、80歳(30人)、77歳(41人)の方に記念品の贈呈
演 芸 歌謡ショー 香月 麻里 ものまね 神崎 ひろし
落語 桂 梅団治

2、高齢者生きがい対策事業

書道教室 毎月第2・4火曜日 延176人
ちぎり絵教室 毎月第3金曜日 延 73人
場 所 笠置町産業振興会館研修室

3、ひとり暮らし高齢者(しらさぎ会)のつどい

・社会見学(民生児童委員共催)

日 時 平成26年6月4日(水) 午前9時～午後4時
場 所 大山田さるびの温泉 手作りこんにやく体験工房
参加者 22人(ひとり暮らし15人 民生委員7人)

・ひとり暮らしと高齢者世帯の交流会(民生児童委員共催)

日 時 平成26年10月18日(土) 午前11時～午後2時
場 所 笠置町産業振興会館
参加者 18人(ひとり暮らし6人 高齢者世帯7人 民生委員5人)

・新年懇親会

日 時 平成27年1月28日(水) 午前11時～午後2時
場 所 笠置いこいの館せきれいの間
参加者 7人

[啓発・広報対策]

1、会員募集

・普通会員 432件 普通会費 1口1,000円 583,000円

1口	365件	2口	17件	3口	33件	5口	17件
----	------	----	-----	----	-----	----	-----

・特別会員 6件 特別会費 1口 10,000円 80,000円

1口	5件	3口	1件
----	----	----	----

2、広報の発行

- ・社協だより 年2回 延1600部
- ・ボランティアだより 年12回 延8400部

3、笠置町社協ホームページの設置

[募金活動対策]

1、日本赤十字社費 220,800円 442件

2、赤い羽根共同募金 222,100円 435件
個人 217,500円 募金箱 4,600円

3、歳末たすけあい募金 209,500円 419件

歳末たすけあい配分事業

- ・見舞金 18件 54,000円

身障1級	11件	要介護5	1件	療育手帳A	4件	1人親家庭	2件
------	-----	------	----	-------	----	-------	----

- ・たすけあい特別弁当 90食 72,000円
75歳以上の一人暮らし50食 75歳以上の高齢者世帯40食
- ・小学校への福祉活動費助成 20,000円
- ・保育園児へクリスマスプレゼント 23人 10,270円
- ・ふれあいサロン講師料 10,000円
- ・ひとり暮らしのつどい 23,230円
- ・身体障害者協議会への助成 10,000円

[居宅介護等訪問介護事業]

・訪問介護予防（要支援1・2）

実人数 58人 延訪問回数 385回

・訪問介護（要介護1～5）

実人数 347人 延訪問回数 4979回

(訪問回数)

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1	5	5	5	5	3	2
要支援2	40	38	35	42	38	30
要介護1	64	57	58	60	72	76
要介護2	61	40	33	41	29	33
要介護3	142	142	176	209	241	213
要介護4	28	14	15	13	12	15
要介護5	43	33	56	58	54	114
合計	383	329	358	428	449	483

要介護度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	1	2	6	7	1	2
要支援2	31	21	22	22	31	35
要介護1	86	39	39	35	35	46
要介護2	34	67	70	63	71	80
要介護3	210	139	140	189	218	181
要介護4	13	9	9	8	23	87
要介護5	136	99	64	64	62	52
合計	511	376	350	388	441	483

[福祉サービス利用援助事業]

サービス利用者（高齢者） 1件 支援回数 4回

[生活福祉資金貸付制度]

相談者 2件

[高齢者見守り隊事業]

1、外出支援サービス事業運転協力員安全運転講習会

日 時 平成27年3月3日(火) 午後2時～4時10分
場 所 笠置町産業振興会館
参加者 4人
内 容 安全運転講習
講師 木津警察署交通課 今井 氏 古川 氏
意見交換

2、認知症サポーター養成講座

日 時 平成27年3月24日(火) 午後1時30分～4時
会 場 笠置町産業振興会館
参加者 38人
内 容 ・認知症とはなにか
・サポーターとしてなにができるのか
講師 キャラバンメイト連絡会
片岡 利代子 氏 入江 範子 氏
・私の体験談「母との生活で・・・」
報告者 佐藤 圭子氏

[団体事務局]

老人クラブ連合会 身体障害者協議会 遺族会

[第3回きょうと地域福祉活動実践交流会]

テーマ 街ならでは田舎ならではのご当地実践
～つながりの先に見えるもの～
日 時 平成26年12月13日(土) 12:00～16:20
会 場 けいはんなプラザ3階ナイル他
主 催 第3回きょうと地域福祉活動実践交流会実行委員会
「山城南地区社協連絡協議会(木津川市社協・笠置町社協・和東町
社協・精華町社協・南山城村社協)」
京都府市町村社会福祉協議会連合会
京都府社会福祉協議会
参加者 507人

- 内 容
- 基調講演 地域福祉視点で「生活支援」を創り出す
講師 上野谷 加代子 氏 (同志社大学大学院教授)
 - 分科会 1 つながりを広げよう地域における見守り活動
 - 事例報告
 - ・木津川市社協鹿背山区支部の取り組みについて
木津川市社協鹿背山区支部長 平林 清隆 氏
 - ・何故今必要なのか？新興住宅地での実践から見えてくる課題と課題解決のための実践ポイント
精華町光台六丁目小地域福祉委員会「ひとまわりの会」代表 柴田 和久 氏
 - ・高齢者見まわりパトロール
株式会社大北リサイクル 主任 前出 一也氏
 - 分科会 2 困ったときはおたがいさま 住民参加の「生活支援」活動 (サービス)
 - 事例報告
 - ・配食サービス
木津川市社協兜台区支部長 田中 良典 氏
 - ・軽度生活援助サービス
笠置町社協軽度生活援助事業協力員 辰巳 照夫 氏
 - ・外出支援運転ボランティアから始まる地域活動と絆
南山城村社協外出支援サービス協力員
 - クロージング
 - 各分科会からの報告
 - クロージングコメント 上野谷 加代子 氏